

令和4年(2022年)3月22日
茨城県保健福祉部医療局医療人材課

寄付講座開設に係る順天堂大学及び神栖市 との協定締結式の開催結果について

本年4月の順天堂大学の寄付講座開設に伴う順天堂大学及び神栖市との協定締結式を下記のとおり開催いたしましたので、結果をお知らせいたします。

これにより、本年4月以降、研究拠点である神栖済生会病院整形外科に常勤医2名が安定的に配置されることとなり、同院の体制強化により、地域住民への安心安全の確保に大きく寄与することが期待されます。

記

1 開催日時

・令和4年(2022年)3月18日(金) 16:30 ~ 16:50

2 開催場所

・県庁舎5階 庁議室

3 協定締結者

- ・(開設者) 順天堂大学 服部 信孝 大学院医学研究科長・医学部長
- ・(寄付者) 茨城県 大井川 和彦 知事
- ・(寄付者) 神栖市 石田 進 市長

4 寄付講座の概要

講座名	骨関節疾患地域医療・研究講座
研究及び教育の内容	①骨関節疾患を中心とした運動器疾患の病態解明に向けた基礎研究と臨床研究の充実に関すること。 ②神栖済生会病院における運動器疾患に関する標準的治療と医療提供体制の充実に関すること。 ③神栖済生会病院を拠点とする地域の中核的な病院における運動器疾患に関する人材育成に関すること。
開設期間	令和4年4月1日 ~ 令和7年3月31日
研究拠点	神栖済生会病院 整形外科
配置医師数	常勤2名
寄付金額	総額 123 百万円 (県負担分 41 百万円、市負担分 82 百万円)

※写真データを保存したUSBを県政記者クラブのホワイトボードに提供いたしますので、ご活用ください。

【問合せ先】

茨城県保健福祉部医療局医療人材課:宮本、沼尻(直通 029-301-3191)

<順天堂大学:服部大学院医学研究科長・医学部長の発言要旨>

- ・「骨関節疾患地域医療・研究講座」は、若手医師の教育を念頭に置きつつも、しっかりと研究力も示してまいりたい。
- ・石島主任教授(整形外科・運動器医学講座)の全国第46位にある茨城県の深刻な医師不足の状況に貢献したいという想いを受け、常勤医2名の配置のみならず、石島主任教授が誇る高い研究力を存分に発揮し、成果を世界へ発信してほしい。
- ・茨城県及び神栖市のご支援を決して無駄にしないことをお約束したい。

<茨城県:大井川知事の発言要旨>

- ・知事就任以来、医師確保を県政の一丁目一番地として取り組んでいる。
- ・今般の協定締結により、本年4月以降、常勤医2名を安定的に配置していただくことは、地域住民の安心・安全の確保はもとより、立地企業の長期的な定着など、地域経済活性化の観点からも非常に重要なこと。
- ・「活力があり、県民が日本一幸せな県」を実現するためにも、地域の医療提供体制の確保及び充実は大変重要であり、引き続き、重点的な医師確保を進める。

<神栖市:石田市長の発言要旨>

- ・約180社の企業が立地している臨海工業地帯の産業医療や年間30万人が訪れるスポーツ合宿者の怪我への対応など、県外等の医療機関にお世話になることが多いため、医師不足が顕著な鹿行地域全体にとっても非常に重要なこと。
- ・本年4月以降の神栖済生会病院整形外科は、順天堂大学からの医師2名と地元出身医師1名の常勤医3名体制となり、大変心強く感じている。
- ・神栖済生会病院の中村病院長を中心に、地域の安全安心の拠点となっただけのことを大いに期待している。

(参考:協定締結の様子)

